

# 17 - コンセント、スイッチ類

## 【基本的な考え方】

コンセント、スイッチ類は、高齢者、障害者等が利用しやすいようにすることが必要です。わかりやすく、操作しやすいよう大きなスイッチにし、車いす使用者や子どもにも操作ができる高さに設置するなど形状や設置位置などに配慮が必要です。

### 設計標準

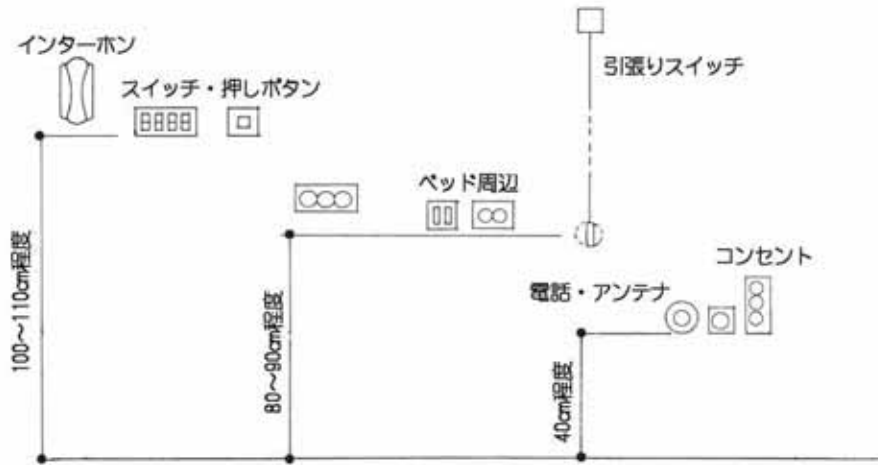
項目	整備水準	解説
取付位置	<ul style="list-style-type: none"><li>・ コインセント類は40cm程度、スイッチ類は100cm～110cm程度（ベッド周辺では80cm～90cm程度）の高さに設置します。</li><li>・ スイッチ類は、大きく、押しやすい形状のものとし、かつ、軽い力で指先以外でも操作できるものとします。</li><li>・ スイッチ類は、夜間でも位置がわかりやすいものとします。</li></ul>	ワイドスイッチやピッシュスイッチとします。 パイロットランプ付スイッチなどとします。
形状等		

### 望ましい配慮

項目	整備水準	解説
点字表示	<ul style="list-style-type: none"><li>・ スイッチ類には、必要に応じて、点字表示を行います。</li><li>・ スイッチ類は、周囲の壁との色の明度、色相又は彩度の差が大きいことにより識別性を確保します。</li><li>・ 同一用途のスイッチ類の形状、設置位置などは、統一することが望まれます。</li></ul>	
識別性		
統一性		

# コンセント、スイッチ類

## コンセント・スイッチ類の高さ



## 使いやすいスイッチの例

ワイドスイッチ



スイッチの位置がわかりやすい  
パイロットランプ付き

プッシュスイッチ

